

令和３年度第１回加東市文化財保護審議会次第

と き：令和 ３年１２月５日（日）
午後１時３０分から３時３０分まで
ところ：加東市地域交流センター
２階 研修室

１ 開 会

２ あいさつ

３ 会議内容

（１）報告事項

- ・ 令和２年度加東市文化財事業の報告について
- ・ 令和３年度加東市文化財事業について

（２）協議事項

- ・ 加東市指定文化財保存事業等補助金交付要綱の改正について

（３）現地視察

- ・ 加東市地域交流センター常設展

４ 閉 会

加東市文化財保護審議会委員名簿

氏名		職名	備考
タキハラ 瀧原	ツトム 務	委員	近世史
カンザキ 神崎	ナガトミ 壽福	委員	佐保神社宮司
コナイ 湖内	カトシ 克利	委員	文化財保存修理 湖内表具店代表者
ナカニシ 中西	マサカズ 正和	委員	古代史 神港学園高等学校
コヤマ 小山	シンエイ 真永	委員	宗教史 県立のじぎく特別支援学校
コメダ 米田	ユタカ 豊	委員	民俗学 兵庫教育大学教授

(1) 報告事項

- ・ 令和２年度加東市文化財事業の報告について

文化財保護対策事業

① 防火設備管理事業

朝光寺、住吉神社本殿、若宮八幡宮本殿

② 後継者育成事業

朝光寺鬼追踊

埋蔵文化財調査事業

資料館管理運営事業

① 歴史民俗資料館及び三草藩武家屋敷尾崎家の観覧状況について（別紙１）

② 令和２年度ギャラリー活用事業「加東市収蔵品展」（別紙２）

③ 資料館講座 「見る・触れる」文化財教室（別紙３）

- ・ 令和３年度加東市文化財事業について

文化財保護対策事業

① 防火設備管理事業

朝光寺、住吉神社本殿、若宮八幡宮本殿

② 後継者育成事業

秋津百石踊、朝光寺鬼追踊、黒谷柱祭、上鴨川住吉神社神事舞

③ 埋蔵文化財事務所移転事業（別紙４）

④ 加東遺産講座（別紙５）

埋蔵文化財調査事業

① 社・大塚遺跡発掘調査（別紙６）

資料館管理運営事業

① 歴史民俗資料館及び三草藩武家屋敷尾崎家の観覧状況について（別紙７）

② 令和３年度加東市文化財企画展（別紙８）

③ 令和２年度ギャラリー活用事業「加東市収蔵品展」（別紙９）

④ 資料館講座 「見る・触れる」文化財教室（別紙１０）

⑤ 映像出力用大型ディスプレイ（電子黒板）設置事業（別紙１１）

(2) 協議事項

- ・ 加東市指定文化財保存事業等補助金交付要綱の改正について（別紙１２）

令和2年度 加古川流域滝野歴史民俗資料館運営状況表

	開館 日数	有 料 (人)						無 料 (人)						合 計 (人)						観覧料(円)	
		個人			団体			個人			団体			個人			団体			開館から 観覧料 展示品の一新 中止	累計
		大人	小人	合計	大人	小人	合計	大人	小人	合計	大人	小人	合計	大人	小人	合計	大人	小人	合計		
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
6月	25	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4	入館者	400
7月	25	14	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	5	0	0	0	19	文化財教室	400
8月	25	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	47	0	0	0	0	47	戦争遺産展	1,300
9月	24	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	5	小学校の社会見学	500
10月	27	13	0	0	0	0	0	2	21	6	92	15	21	6	92	21	113	134	110,171	無料開放 (関西文化の日)	8,400
11月	24	62	0	0	0	0	0	33	10	0	0	95	10	0	0	95	10	105	110,171	無料開放 (関西文化の日)	8,400
12月	24	13	0	0	0	0	0	0	1	0	0	13	1	0	0	13	1	14	110,171	1,300	15,900
1月	23	17	0	0	0	0	0	0	1	0	0	17	1	0	0	17	1	18	110,189	1,700	17,600
2月	22	21	0	0	0	0	0	0	4	0	0	21	4	0	0	21	4	25	110,214	2,100	19,700
3月	25	29	0	0	0	0	0	0	6	0	0	29	6	0	0	29	6	35	110,249	22,600	22,600
計	244	225	2	0	0	0	0	35	46	6	92	260	48	6	92	266	140	406	110,249		22,600

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による人流抑制、入館制限、無料開放中止などで入館者数が大きく落ち込んだが、展示リニューアル、コロナ状況を観ながらのミニ企画や学校受入で一定の成果があった。

加古川流域滝野歴史民俗資料館 観覧者数の推移

(人)

年 度	個 人			団 体			合 計		
	大人	小人	計	大人	小人	計	大人	小人	計
平成 2 4 年度	578	70	648	149	328	477	727	398	1,125
平成 2 5 年度	622	89	711	19	295	314	641	384	1,025
平成 2 6 年度	222	37	259	28	131	159	250	168	418
平成 2 7 年度	287	73	360	176	65	241	463	138	601
平成 2 8 年度	513	114	627	9	150	159	522	264	786
平成 2 9 年度	260	77	337	13	232	245	273	309	582
平成 3 0 年度	430	78	508	173	301	474	603	379	982
令和元年度	638	194	832	67	32	99	705	226	931
令和 2 年度	260	48	308	6	92	98	266	140	406
令和 3 年度	96	26	122	0	0	0	96	26	122

※令和 3 年度は 9 月末時点

<新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る開館状況>

令和 2 年 3 月 12 日～ 観覧中止

6 月 1 日～ 制限付き観覧 ※加東市内の在住・在勤・在学者のみ

6 月 22 日～ 制限付き観覧 ※北播磨・東播磨地域の在住・在勤・在学者のみ

8 月 10 日～ 制限付き観覧 ※加東市内の在住・在勤・在学者のみ

10 月 10 日～ 地域制限の解除

令和 3 年 4 月 25 日～ 観覧中止

6 月 21 日～ 観覧再開

令和2年度 三草藩武家屋敷旧尾崎家運営状況表

R2.4～R3.3

月	開館日数	計										年間 累計
		大人	小人	計	市内			市外				
					大人	小人	計	大人	小人	計		
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
6月	8	3	0	3	3	0	3	0	0	0	3	
7月	10	8	0	8	0	0	0	8	0	8	11	
8月	11	7	1	8	4	1	5	3	0	3	19	
9月	10	4	2	6	4	2	6	0	0	0	25	
10月	10	10	14	24	2	12	14	8	2	10	49	
11月	11	22	4	26	5	0	5	17	4	21	75	
12月	8	6	0	6	1	0	1	5	0	5	81	
1月	8	15	0	15	10	0	10	5	0	5	96	
2月	10	4	1	5	0	0	0	4	1	5	101	
3月	8	17	2	19	0	0	0	17	2	19	120	
計	94	96	24	120	29	15	44	67	9	76	120	

市外・県外からの来館が多い施設で、新型コロナウイルス感染症の影響が大きかった。

三草藩武家屋敷跡旧尾崎家 観覧者数の推移

(人)

年 度	市 内			市 外			合 計		
	大人	小人	計	大人	小人	計	大人	小人	計
平成 2 4 年度	146	24	170	262	26	288	408	50	458
平成 2 5 年度	142	90	232	236	29	265	378	119	497
平成 2 6 年度	101	32	133	174	33	207	275	65	340
平成 2 7 年度	104	50	154	279	34	313	383	84	467
平成 2 8 年度	74	44	118	281	15	296	355	59	414
平成 2 9 年度	57	39	96	199	17	216	256	56	312
平成 3 0 年度	70	20	90	188	23	211	258	43	301
令和元年度	94	12	106	264	27	291	358	39	397
令和 2 年度	29	15	44	67	9	76	96	24	120
令和 3 年度	1	0	1	71	7	78	72	7	79

※令和 3 年度は 9 月末時点

<新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る開館状況>

令和 2 年 3 月 12 日～ 観覧中止

6 月 1 日～ 制限付き観覧 ※加東市内の在住・在勤・在学者のみ

6 月 22 日～ 制限付き観覧 ※北播磨・東播磨地域の在住・在勤・在学者のみ

8 月 10 日～ 制限付き観覧 ※加東市内の在住・在勤・在学者のみ

10 月 10 日～ 地域制限の解除

令和 3 年 4 月 25 日～ 観覧中止

6 月 21 日～ 観覧再開

加古川流域滝野歴史民俗資料館
令和２年度「無料開放事業」実施一覧

事業名	主催	実施期間	日数	趣 旨
博物館等無料開放事業 (ひょうごっこロコンカード)	兵庫県教育委員会	4月1日～3月31日	通年	博物館等を無料開放することで児童・生徒の学校外活動の促進を図り、こころ豊かな人づくりに寄与する。
ひょうごカルチャーパーパス事業	(公財)兵庫県国際交流協会	同上	同上	海外からの留学生に対し、兵庫県内にある文化・歴史施設に触れる機会を提供することにより、日本及び兵庫県に対する理解と、将来にわたっての友好関係を促進する。
関西文化の日	関西広域連合、 関西元気文化圏推進協議会、 関西観光本部	11月14日～15日 (土、日)	2日	関西が誇る長い歴史に培われた豊かな文化資源に気軽に接する機会を提供することにより、美術・学術愛好者の増大を図るとともに、圏域外に向けても、文化が息づく関西を広く、かつ強くアピールし、集客を図る。
KANSAI NIGHT MUSEUM (夜間開放)	同上	同上 (17時～19時)	同上	文化施設において夜間開館などの開館時間の延長を実施し、ナイトタイムの活用などを通じて関西の文化をより幅広い層にPRするとともに、新たな時間市場の創出による来場者の増加、滞在時間の延長につなげることを目的とする。

文化財企画展は令和3年度に順延（新型コロナウイルス感染症拡大防止対策）

令和2年度ギャラリー活用事業「加東市収蔵品展」企画概要

名 称：令和2年度ギャラリー活用事業「加東市収蔵品展」

会 場：加東市滝野図書館2階ギャラリー「伝」

開催日時：令和3年3月13日（土）～3月28日（日） 10時～17時 ※開館日数延べ14日

展示内容：

- ①歴史民俗資料館新寄贈資料紹介（加東市上滝野「水月楼」旧蔵資料等）
- ②埋蔵文化財発掘調査速報（松尾・山西遺跡出土資料等）
- ③文化財資料調査成果報告（禅瀧寺持明院所蔵資料等）
- ④その他（収蔵絵画資料等）

令和3年度企画展への出品予定の一部をPR展示

関連事業：

○令和2年度 第2回「見る・触れる文化財」教室

テーマ 「新たにわかった加東市の歴史—新所蔵資料紹介—（収蔵品展展示解説会）」

内 容 近年新たに加東市所蔵となった歴史資料について担当職員が紹介・解説を行う。

日 時 令和3年3月27日（土）10時～11時30分

観覧者数：377人



加古川流域滝野歴史民俗資料館講座

令和2年度 文化財教室 開催結果

第1回「見る・触れる」文化財教室

日 時：2020（令和2）年7月25日（土曜日）

場 所：加古川流域滝野歴史民俗資料館

テーマ：常設展リニューアル記念！資料館見学ツアー

参加者：6名

第2回「見る・触れる」文化財教室

日 時：2021（令和3）年3月27日（土曜日）

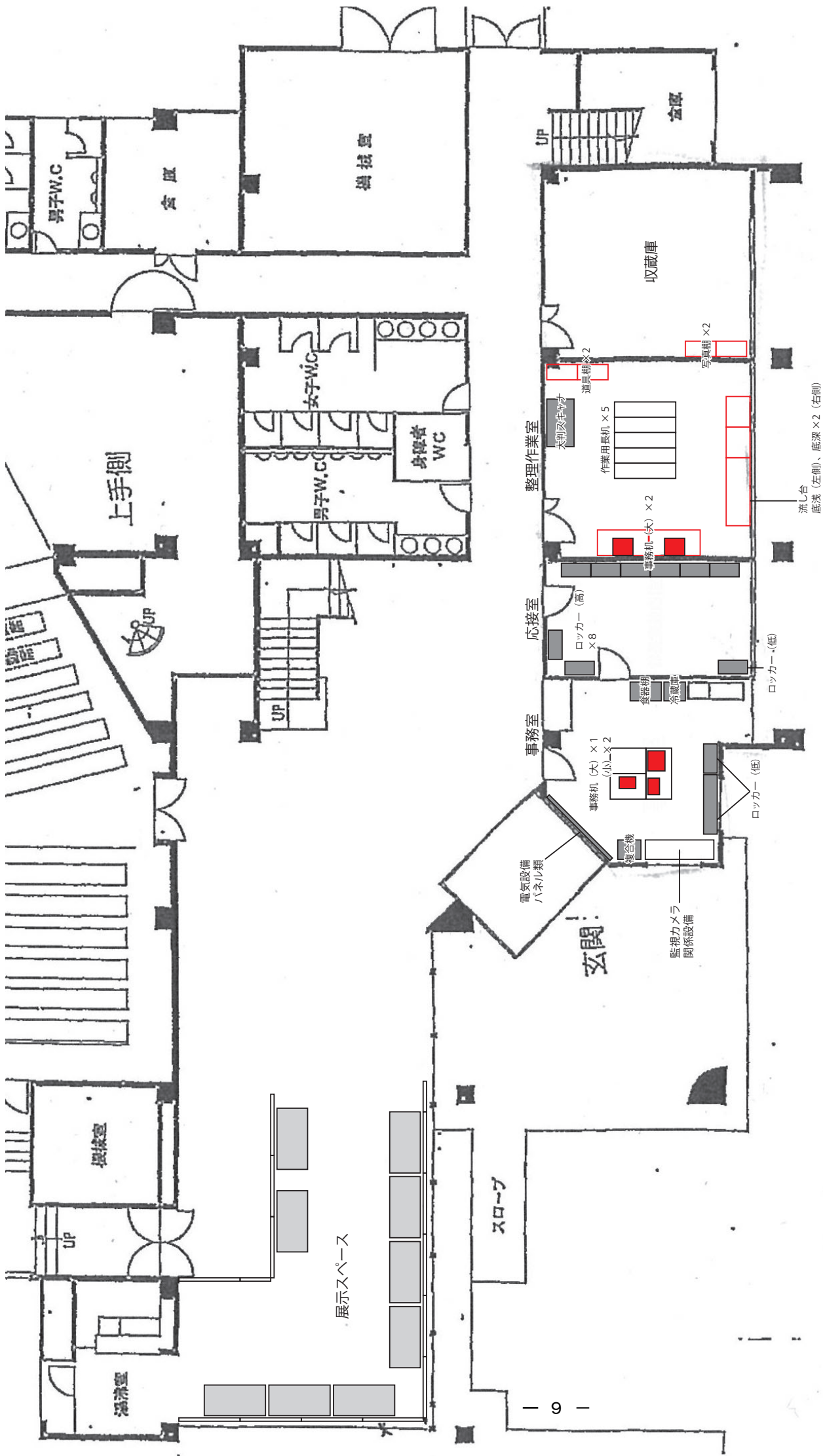
場 所：加東市滝野図書館2階ギャラリー「伝」

テーマ：「新たにわかった加東市の歴史—新所蔵資料紹介—」（収蔵品展展示解説会）

参加者：15名

第1回 令和2年7月25日（土）





加東市地域交流センター (旧滝野文化会館) 文化財係移転場所平面図

加東市地域交流センター常設展「みんなで学ぼう！加東の歴史と文化遺産」

加東市地域交流センターにて加東市の歴史について紹介する常設展をおこなっています。

令和3年4月1日から旧滝野文化会館が加東市地域交流センターと名称を改め社会教育施設としてリニューアルしました。

それに伴ってこの施設を活用し、市民の皆様に加東市の歴史について学ぶ機会を提供するとともに市の文化的魅力を発信する目的で、常設展「みんなで学ぼう！加東の歴史と文化遺産」をおこなっています。

この展示では、加東市の歴史や、地域の残された貴重な文化遺産についてパネルを中心に紹介しています。

タイトル：加東市地域交流センター常設展「みんなで学ぼう！加東の歴史と文化遺産」

場 所：加東市地域交流センターロビー（加東市下滝野1369番1）

開館時間：9時から17時

休 館 日：月曜日、祝日の翌日、年末年始

観 覧 料：無料



加東遺産講座 概要

趣旨

2007 年にふるさとの文化財・史跡の価値を再認識し、世界の中でのオンリーワンとして PR する「世界に一つ!加東遺産」を選定し、現在 10 件が「加東遺産」として選定された。その選定された「加東遺産」の内容を活用し、市内外の皆様に加東市の歴史及び文化の魅力を体系的にわかりやすく知っていただくために、加東遺産講座を開催する。

募集方法

受講者の募集は、広報かとう、市ホームページ、ケーブルテレビ等を活用する。

令和 3 年度講座内容

第 1 回目 日 時：令和 3 年 4 月 **新型コロナウイルス感染症拡大防止対策で中止**

場 所：加東市社公民館

内 容：重要文化財指定記念

「朝光寺西本尊千手観音立像—三十三間堂からの移坐を巡って—」

講 師：神戸 佳文 氏（兵庫県立歴史博物館）

定 員：50 名

第 2 回目 日 時：令和 3 年 月（予定）

場 所：加東市明治館（予定）

内 容：旧社地域の街並みを歩く

（明治館～佐保神社～社商店街の見学ツアー）（仮）

講 師：文化財係 主査 藤原 光平

定 員：50 名

第 3 回目 日 時：令和 4 年 1 月（予定）

場 所：加古川流域滝野歴史民俗資料館（予定）

内 容：関竜灘と加古川の川船（仮）

講 師：文化財係 主査 藤原 光平

定 員：50 名

令和 3 年度第 2 回「見る・触れる」文化財教室

社・大塚遺跡発掘調査現地説明会

令和 3 年 10 月 16 日（土）13：30～

加東市教育委員会 教育振興部

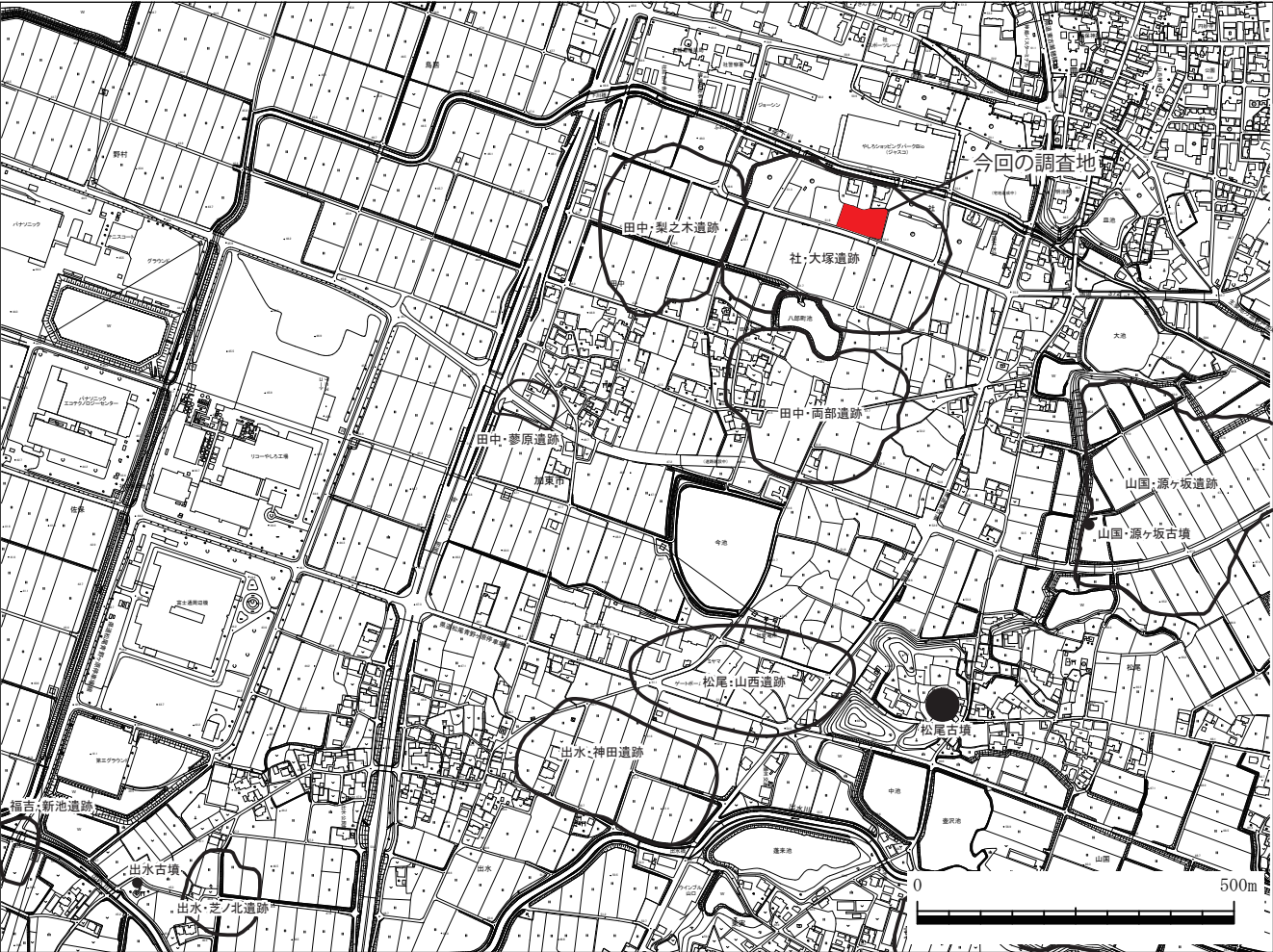
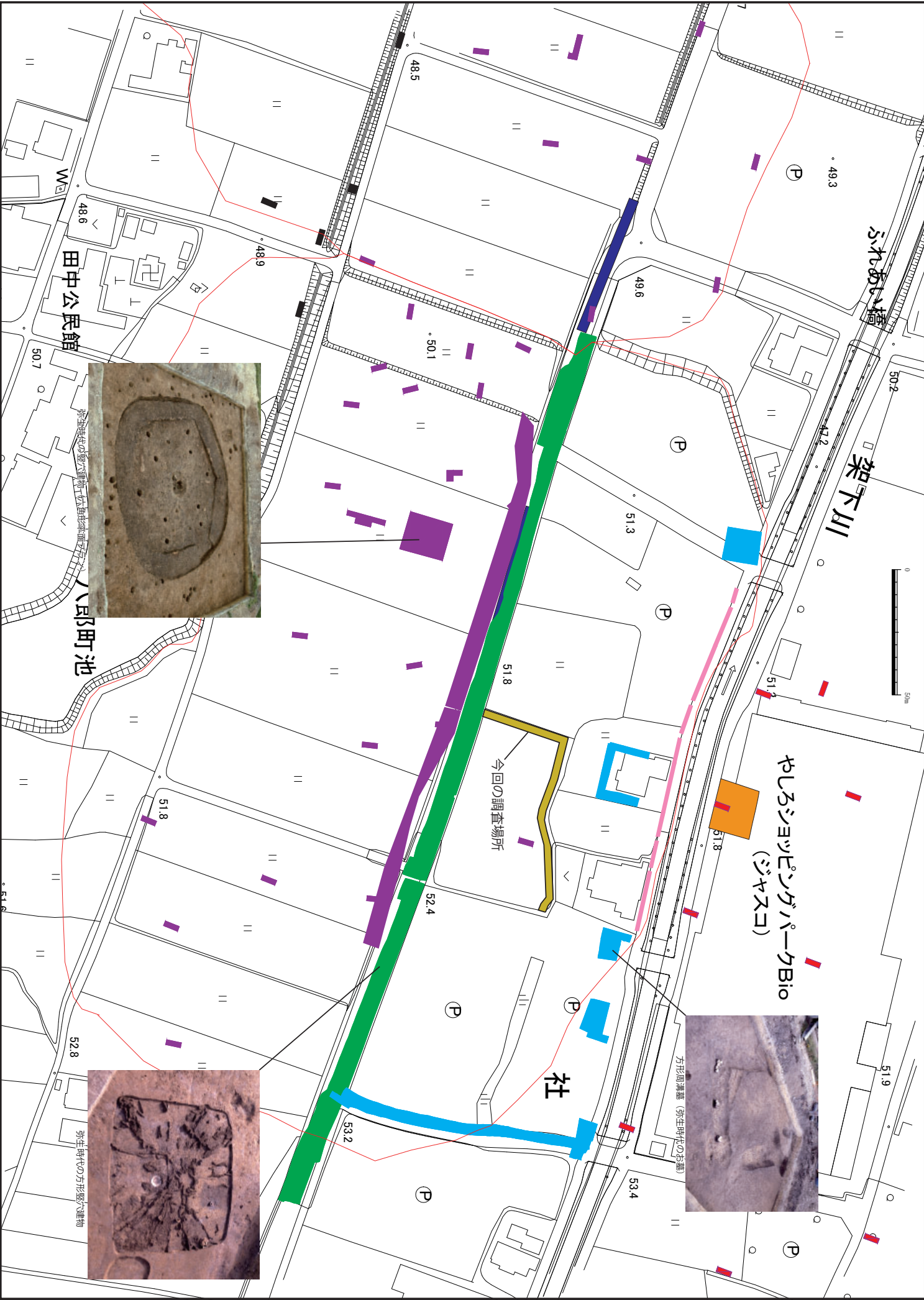
生涯学習課 文化財係

加東市では、バスターミナル整備事業に伴い令和 3 年 9 月下旬より社・大塚遺跡の発掘調査を実施しています。

社・大塚遺跡は、加古川と千鳥川によって形成された河岸段丘面上に位置する集落遺跡で、これまで、ほ場整備事業や、やしろショッピングパーク Bio 建設事業、町道敷設事業などの際に発掘調査がおこなわれてきました。それらの調査から、社・大塚遺跡は弥生時代前期から室町時代にかけて断続的に人々が生活していたことが判明し、特に弥生時代の方形周溝墓や六角形の平面プランをもつ竪穴建物など珍しい遺構が発見された貴重な場所となっています。

今回は、バスターミナルの整備に伴って遺構・遺物が削平を受ける外周の擁壁設置箇所のみを範囲とし、調査を実施しました。その結果、弥生時代の土坑・溝や、中世の柱穴・溝・土坑などが見つかり、それらの遺構から多くの土器を発見しました。

そこで、今回の講座では新たに判明した社・大塚遺跡の様相と発掘調査の成果についてご紹介します。



○今回の発掘調査の成果

見つかった遺構の時期

●

弥生時代後期（約 1900 年前）

●

中世（約 600 ～ 700 年前）

●

時期不明

・中世の遺構



大形の土坑の周辺に柱穴の跡が並んで見つかりました。土坑と同じく中世（室町時代頃）の建物が建っていたと考えられます。

・弥生時代の遺構

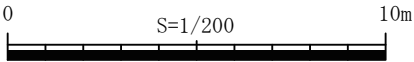


このエリアでは、弥生土器の破片が多く見つかっており、特に大形土坑からは残りの良い状態の弥生土器が大量に見つかっており、以前の南側の調査で見ついている弥生時代の集落のつづきが広がっていることがわかりました。

・中世の大形土坑



この土坑の中には大形の礫が大量に敷き詰められていました。また、礫の隙間や土坑の底付近に室町時代頃のすり鉢（丹波焼）や土師器の皿や鍋といった食器・調理器具が入っていました。



自然にできた流路（河道）？

人工的に掘られた流路？

発掘調査の手順と方法



①重機で遺構のある面付近まで掘り下げます。



②遺構面の表面を人力で削って綺麗にすることで、遺構の位置を特定します。



③清掃が完了し、遺構の位置が判明した状態を写真などで記録します。



④見つかった遺構の埋め土を除去し掘られた当時の形を復元します。その際に見つかった土器などの遺物は遺構ごとに取り上げて保管します。



⑤遺構の掘削が完了し全体を最後に清掃した後に、完掘後の全景写真をドローンなどで撮影します。



⑥最後に見つかった遺構の位置や調査した場所の地形などを測量作業をおこなって記録します。

令和3年10月末時点

令和3年度 加古川流域滝野歴史民俗資料館運営状況表

	開館 日数	有 料 (人)						無 料 (人)						合 計 (人)						観覧料(円)	
		個 人			団 体			個 人			団 体			個 人			団 体			月 計	累 計
		大人	小人	合計	大人	小人	合計	大人	小人	合計	大人	小人	合計	大人	小人	合計	大人	小人	合計		
4月	21	30	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	30	6	36				3,000	3,000
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	3,000
6月	8	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2				200	3,200
7月	25	12	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	12	3	15				1,200	4,400
8月	25	30	0	0	0	0	0	1	12	0	0	0	0	31	12	43				3,000	7,400
9月	24	21	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	21	5	26				2,100	9,500
10月	26	38	0	0	45	0	0	0	31	0	0	0	0	38	31	69				16,900	16,900
11月	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	16,900
12月	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	16,900
1月	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	16,900
2月	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	16,900
3月	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	16,900
計	247	133	0	0	45	0	0	1	57	0	0	0	0	134	57	191				16,900	16,900

夏以降、一般入館が回復の傾向

令和3年度 三草藩武家屋敷旧尾崎家運営状況表

令和3年10月末時点

R3.4～R4.3

月	開館日数	計									
		大人	小人	計	市内			市外			年間累計
					大人	小人	計	大人	小人	計	
4月	7	18	2	20	1	0	1	17	2	19	20
5月	0	0	0	0	観覧中止			0	0	0	20
6月	2	4	0	4	0	0	0	4	0	4	24
7月	11	16	2	18	0	0	0	16	2	18	42
8月	10	6	0	6	0	0	0	6	0	6	48
9月	10	28	3	31	0	0	0	28	3	31	79
10月	10	19	1	20	2	0	2	17	1	18	99
11月	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	99
12月	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	99
1月	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	99
2月	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	99
3月	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	99
計	96	91	8	99	3	0	3	88	8	96	99

秋以降、市外からの来館が回復の兆し

加古川流域滝野歴史民俗資料館
令和3年度「無料開放事業」実施一覧

事業名	主催	実施期間	日数	趣 旨
博物館等無料開放事業 (ひょうごっこコロナカード)	兵庫県教育委員会	4月1日～3月31日	通年	博物館等を無料開放することで児童・生徒の学校外活動の促進を図り、 <u>こころ豊かな人づくりに寄与する。</u>
ひょうごカルチャerpas事業	(公財)兵庫県国際交流協会	同上	同上	海外からの留学生に対し、兵庫県内にある文化・歴史施設に触れる機会を提供することにより、 <u>日本及び兵庫県に対する理解と、将来にわたっての友好関係を促進する。</u>
関西文化の日	関西広域連合、 関西元文化圏推進協議会、 関西観光本部	11月13日～14日 (土、日)	2日	関西が誇る長い歴史に培われた豊かな文化資源に気軽に接する機会を提供することにより、 <u>美術・学術愛好者の増大を図るとともに、圏域外に向けても、文化が息づく関西を広く、かつ強くアピールし、集客を図る。</u>
関西文化の日プラス	同上	1月4日～6日 (冬休み期間)	3日	<u>新型コロナの影響により落ち込んだ入館者数の回復を図るとともに、関西の文化施設の魅力に触れる機会を創出する。</u>

新型コロナウイルス感染症
拡大防止の観点から延期
当初：夏休み期間
(7月21日～8月31日)

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策で順延（令和4年2月下旬予定）

令和3年度 加東市文化財企画展 企画概要

企画概要：

令和3年度において、加東市栄枝に所在する神谷山禅瀧寺を特集した企画展を開催する。

神谷山禅瀧寺は、寺伝によれば、大化年中の創立と伝えられ、現在寺内には鎌倉時代以降の寺宝が多数所在しており、加東市内においても非常に歴史の古い寺院として位置づけられ、これまで調査が継続的に行われてきた。今回は、そのような禅瀧寺の歴史を市内外に紹介するとともに、寺が所在する中東条地域の文化財についても地域史の観点から資料をもとに展示・解説を行っていきたいと考える。なお、令和2年は禅瀧寺の本尊薬師如来坐像の御開帳の年となっており（新型コロナウイルス感染拡大の影響により令和3年に延期）、法要が予定されていることから、企画展はその時期に合わせて実施することで、普段寺や文化財に関わる地元の方々に、地域の歴史に関する学術的成果を知っていただく機会を設けたい。

展覧会名 令和3年度加東市文化財企画展『神谷山禅瀧寺の歴史（仮）』

開催期間 令和3年10月23日（土）～11月3日（水） 開館日数：11日を予定
※禅瀧寺での御開帳法要は令和3年11月上旬頃の予定。展覧会終了後、法要の日前後で境内建物内にて展示を行い、参拝者に観覧していただけるようにしたい。

開館時間 9：00～17：00

休館日 10月27日（水）

会場 加東市東条公民館2階 第1研修室

入館料 無料

イベント **記念講演会** 「神谷山禅瀧寺の歴史について（仮）」
講師 未定
日時 10月30日（土）
定員 50名（当日先着順）参加費無料 予約不要
会場 加東市東条公民館2階 第3研修室
ギャラリーツアー（担当職員による展示解説）
日時 10月23日（土） 13：30～15：00
参加費無料 予約不要

令和 3 年度ギャラリー活用事業 開催要項（案）

本年度のギャラリー活用事業として、加東市制 15 周年を記念して加東市が所蔵又は寄託されている文化財資料を中心に展示を行い、それらの歴史的意義と関連する加東市の歴史について紹介する展覧会を開催する。本展示は、市で収蔵しているが常設では展示されておらず普段は見学することのできない貴重な文化財を市民の方々に観覧していくことで、加東市の歴史や文化財をより身近に感じていただく機会としたい。

名 称：令和 3 年度ギャラリー活用事業「加東市市制 15 周年記念 加東市の名宝（仮）」

主 催：加東市・加東市教育委員会

会 場：加東市滝野図書館 2 階ギャラリー「伝」

開催日時：令和 4 年 3 月 5 日（土）～ 13 日（日） 10 時～ 17 時

※休館日 3 月 9 日（水曜日）

展示予定内容：

○加東市収蔵指定文化財展示

毘沙門天石棺仏（河高八幡神社所蔵（市寄託）、市指定）	1 点
木造獅子・狛犬（厚利地区所蔵（市寄託）、市指定）	5 躯
絹本著色釈迦十六善神図（花蔵院所蔵（市寄託）、市指定）	1 幅
大般若経（馬瀬地区所（市寄託）蔵、市指定）	4 巻
河高・上ノ池遺跡出土祭祀土製品（市所蔵、県指定）	約 10 点
木梨・北浦遺跡出土木簡（市所蔵、市指定）	1 点
小丸山 1 号墳（県指定史跡）出土資料（市所蔵）	約 10 点
明治館（加東市所蔵、市指定）※パネル展示（新指定文化財紹介）	

○加東市文化財関連事業の歩み（H28～R3（2016～2021））※パネル展示（事業概要報告）

○その他（収蔵絵画資料等） 数点（展示の広さによって変動）

加古川流域滝野歴史民俗資料館講座

令和3年度 文化財教室 開催状況

第1回「見る・触れる」文化財教室

日 時：2021（令和3）年8月21日（土曜日）

場 所：加東市地域交流センターロビー

テーマ：令和3年度文化財展示解説会（加東市地域交流センター常設展展示解説会）

参加者：6名

第2回「見る・触れる」文化財教室

日 時：2021（令和3）年10月16日（土曜日）

場 所：加東市社930-1（バスターミナル建設予定地）

テーマ：社・大塚遺跡発掘調査現地説明会

参加者：10名

第3回「見る・触れる」文化財教室

日 時：2022（令和4）年3月予定

場 所：加古川流域滝野歴史民俗資料館

テーマ：未定

加東市指定文化財保存事業等補助金交付要綱の改正について

～ 「補助対象経費」項目の明確化～

加東市の文化財補助金事業は3種類あるが、その中に対象項目を具体化しておらず、その運用を広く解釈できるものがある。適切な支援、適正な公金支出の観点から対象の明確化が必要である。併せて、時代への即応性も改めて検証する。(地球温暖化、技術革新など)

① 保存事業…保護（後継者育成）

② 管理事業…管理（防災設備工事など…）

③ 修理事業…修理（文化財の修繕）

※この中に項目「その他」があり、内容が不明確

→ 管理事業の補助対象経費項目「その他」の中身の明確化が必要！

- ・対象項目を明確にして透明性のある執行を
- ・管理の概念は幅広いが、二次三次的効果を目的とした疑義のつく運用をしない
- ・時代変化や技術進歩による管理事業の多様化への対応

【参考】これまでの補助実績 ※管理事業（その他）を適用したもの

実施年	内 容	場 所	目 的	指定区分
H 2 4	防犯カメラ設置	中古瀬 薬師堂	仏像の防犯管理	市
H 2 8	レプリカ作成（絵馬）	厚利 山王神社	絵馬の保存	市
H 2 9	危険木伐採	畑 朝光寺	建物保護	国
R 1	危険木伐採（主） （屋根修理（従））	厚利 山王神社	建物保護	市

加東市文化財保護条例（抜粋）

（管理又は修理の補助）

第14条 市指定有形文化財の管理又は修理につき多額の経費を要し、当該市指定有形文化財の所有者又は管理団体がその負担に堪えない場合その他特別の事情がある場合には、市は、当該所有者又は管理者に対し、その経費の一部を予算の範囲内で補助することができる。

加東市指定文化財保存事業等補助金交付要綱（抜粋）

（補助金の交付対象）

第2条 市は、予算の範囲内において、文化財を管理する者（以下「文化財管理者」という。）に対し、その保存等に要した経費の一部を補助するものとし、当該補助の対象となる経費及び補助金の額は、別表に掲げるとおりとする。ただし、国及び県等からの補助金等の交付を受けるものについては、保存等に要した補助対象経費から国及び県等からの補助金を減じた額の一部を補助するものとする。

別表（第2条関係）

補助事業の種類	補助の対象となる経費	補助金の額
文化財保存事業	(1) 文化財の保護に必要な経費 ア 後継者育成費	定額（予算の範囲内）
文化財管理事業	(1) 文化財の管理に必要な経費 ア 防災設備の設置及び修理に要する工事費 イ 防災設備の保守点検費 ウ 鳥虫害防除工事費 エ 防災復旧工事費 オ その他	事業内容等に応じて、予算の範囲内で市長が定める。
文化財修理事業	(1) 文化財の修理等に必要な経費 ア 修繕費	補助対象経費の2分の1以内（予算の範囲内）

この内容が不明確

補助金交付要綱（管理事業）の改正案

別表（第2条関係）

【現行】

補助の対象となる経費	補助金の額
(1)文化財の管理に必要な経費 ア 防災設備の設置及び修理に要する工事費 イ 防災設備の保守点検費 ウ 鳥虫害防除工事費 エ <u>防災</u> 復旧工事費 オ <u>その他</u>	事業内容等に応じて、予算の範囲内で市長が定める。

【改正案】

補助の対象となる経費	補助金の額
(1)文化財の管理に必要な経費 ア 防災設備の設置及び修理に要する工事費 イ 防災設備の保守点検費 ウ 鳥虫害防除工事費 エ <u>災害</u> 復旧工事費 オ <u>防盜、防犯設備の設置工事費</u> カ <u>保護柵の設置工事費</u> キ <u>覆屋（保存庫を含む）設置及び増改築工事費</u> ク <u>危険木診断及び危険木対策工事費</u> ケ <u>耐震診断及び耐震対策工事費</u> コ <u>前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認めるもの</u>	事業内容等に応じて、予算の範囲内で市長が定める